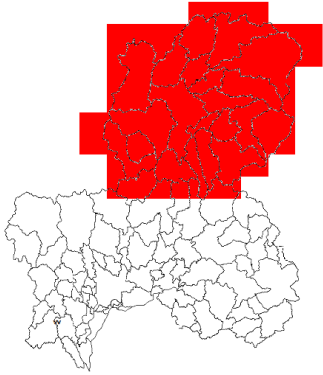


エビラシダ	<i>Gymnocarpium oyamense</i> (Baker) Ching	絶滅危惧 I 類
		イワデングダ科
選定理由	岐阜県では生育地、個体数共に極めて少なく存続が危ぶまれる。	写真(荻山恒弘)
形態の特徴	夏緑性で小型のシダ植物。根茎は長く這い葉は単羽状深裂。孢子嚢群は円形～楕円形。	
生態的特徴	やや標高の高い山地の湿度の高い岩上に生育している。	分布図 
分布状況	岐阜県中部のごく狭い地域に見られる。	
減少要因	採取圧によるものが主な要因と思われる。	
保全対策	生育地の公表は慎重にする必要がある。	
特記事項	最近の分類ではナヨシダ科として扱われている。	
参考文献	岩槻邦男. 1992. 日本の野生植物. シダ. P. 229. 平凡社. 東京. 倉田悟・中池敏之(編). 1985. 日本のシダ植物図鑑. 4. P.660-664. 東京大学出版会. 東京. 邑田仁・米倉浩司. 2013. 維管束植物分類表. P. 41. 北隆館. 東京.	

文責: 荻山恒弘

